

愛知川用水

(題字 理事長 小椋正清)

第79号

令和8年3月27日発行



みどり
ネット

みどり
水土里ネット えちがわ
愛知川沿岸土地改良区

〒527-0032

滋賀県東近江市春日町2番7号

電話：(0748) 22-1296(代)

FAX：(0748) 23-4143

Email：soumu@e-engan.or.jp

URL：https://e-engan.or.jp



ドローンによる直播(粃)



エンジンの播種(種+農薬+肥料+畝)

LINEアカウント
開設しました！



ID:@237igelv

詳しくは6ページ！

目次

第38回愛知川農業水利研究集会	2
近江東部地区	3
土地改良区営事業	4
用水管理結果・用水管理計画	5
向山調整池水上メガソーラー・LINE公式アカウント	6
賦課金の納入状況・土地改良区へ連絡・届出	7
令和7年度イベントの様子・令和7年度行事予定	8

各家庭で保存をお願いします

第38回 愛知川農業水利研究集会

令和8年2月14日、ショッピングプラザアピア4Fホールで第38回愛知川農業水利研究集会を開催し、農業関係者や行政関係者含めて約300名の方々にご参加いただきました。

始めに滋賀県農政水産部技監鶴沢和弘氏から『今後の愛知川流域の農業農村整備の展開方向について』と題し、近年、農業者の高齢化、減少が進む中、本県や愛知川地域の今後の展開方向として、①「人」地域計画に基づいた担い手の確保、農地の集積・集約、②「技術」スマート農業等の先端技術導入による生産性の向上、③「農地」滋賀県の優位性を生かしたほ場の大区画化による効率的な農業基盤の確保、そして最後に④「水」農業生産を支える水の確保のため、老朽化した農業水利施設の計画的な補修・更新の必要性等についてご講演いただきました。

その後『フクハラファームにおける大規模経営事例』と題した有限会社フクハラファーム代表取締役社長福原悠平氏のご講演では、①モノづくりへのこだわり、②平場農業の強みを生かす、③農業生産の総合化という経営方針のもと、強みをいかしていくため、計画の策定と成果の検証を徹底し、感覚に頼らず、記録と数字に基づき課題を明確化し、改善を重ね、さらなる生産の安定と低コスト化等を目指していくとのことでした。



管内では、各地で、ほ場の大区画化整備、農業用水路のパイプライン化や自動給水栓設置等による効率的な農業基盤の整備が進められており、参加された農家の皆様も熱心に聞き入っておられました。



全体実施設計「近江東部地区」近畿農政局淀川水系土地改良調査管理事務所

排砂バイパストンネルの計画を含む永源寺ダムの堆砂対策事業である全体実施設計「近江東部地区」では、事業実施に向けて各種調査・検討を行っています。地域の皆様におかれましては、日頃より近江東部地区へのご理解とご協力を賜り、現地での作業にもご理解をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

令和8年度も、各種調査・検討を進めて参りますのでご協力の程お願い申し上げます。

本号では、昨年度の業務成果の一部をご紹介しますとともに、本年度の業務計画の概要をご説明します。

1 令和7年度業務成果の概要

(1) 排砂バイパストンネル吐口部の水理模型実験

排砂バイパストンネル吐口部では、トンネル内を勢いよく流れる水を安全にダム下流の河川に放流するため、トンネル内で強制的に水の勢い（エネルギー）を減らす構造を採用し、令和7年度から模型を用いた水理実験により所要の減勢効果と放流能力を有するかの検討を開始しました。

令和7年度は、吐口部分の模型実験（写真1）で吐口部の形状（原案）の課題把握及び改良を行い、最適な形状（改良案）を検討しました。引き続き令和8年度に、ダム下流の河道を再現した全体模型実験（写真2）で改良案の放流時の水の流れを確認する予定です。



写真1 吐口部分の模型



写真2 ダム下流の河道を再現した全体模型

(2) 環境調査

環境にも配慮した事業計画を策定するため、永源寺ダム周辺において環境調査（動物、植物など）を行いました。滋賀県（R7.3）、愛知川漁業協同組合（R7.8）がダム下流の河川環境の改善のために置土した場所では琵琶湖固有種のビワマスの産卵床（写真3）を確認しました。



写真3 確認された産卵床



写真4 愛知川のビワマス[※]

※写真提供：愛知川漁業協同組合

2 令和8年度業務計画の概要



① 数値解析モデルを用いたシミュレーション

貯水池を再現した三次元数値解析モデル及び模型実験の測定データを用いて、排砂のシミュレーションを行います。

② 排砂バイパストンネル吐口部水理模型実験

部分模型実験で検討した吐口部形状（改良案）について、河道を再現した全体模型で放流時の水の流れを確認します。

③ 排砂バイパストンネル吐口部基本設計

各種調査や吐口部模型実験結果を用いて、吐口部の設計や施工計画の検討を行います。

④ 永源寺ダム貯水池内堆砂掘削の検討

永源寺ダム貯水池内の堆砂について、掘削・搬出計画及び施工計画等の検討を行います。

⑤ 永源寺ダム付帯設備の検討

昨年度のダム付帯設備（洪水吐ゲート等）の耐震性能照査結果を踏まえた検討を行います。

その他 ダム周辺の環境調査（生態系・水質調査、流量観測）

土地改良区営事業（令和7年度施工）

用水管路の改修（漏水修理）



工事名称：農業水路等長寿命化事業
青野4号枝線管路改修工事
工事場所：東近江市青野町地先
請負金額：2,920,500円
工事内容：用水管路、排水ドレーン管改修

取水堰の改修



工事名称：土地改良施設維持管理適正化事業
ドン川取水堰工事
工事場所：東近江市湯屋町地先
請負金額：8,366,600円
工事内容：鋼製取水堰、油圧ユニット改修

電動ゲートの改修

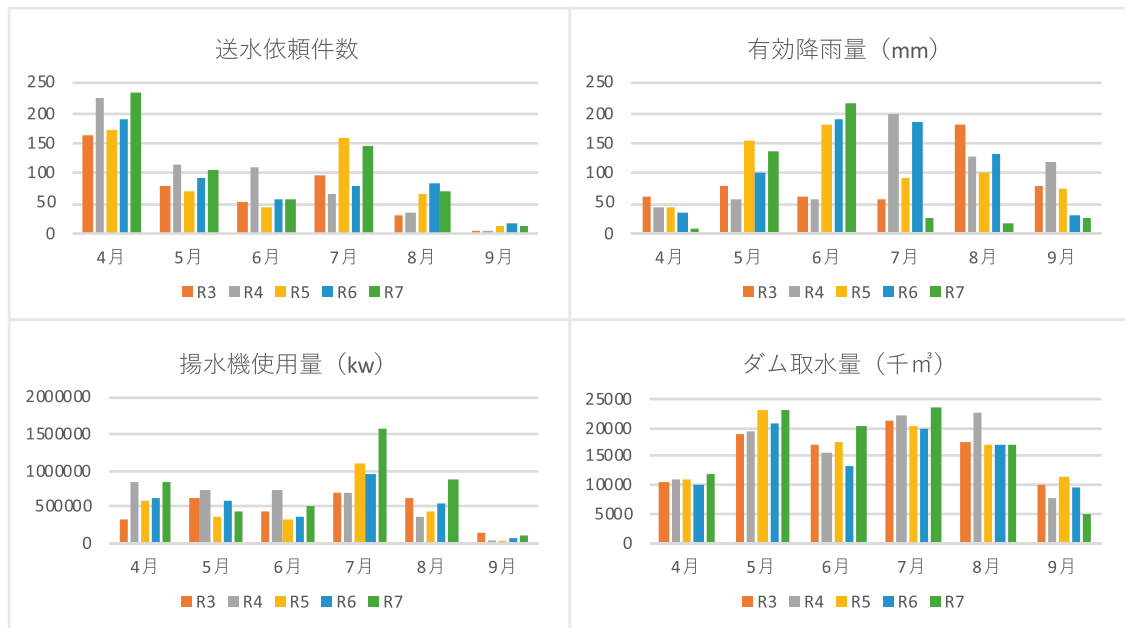


工事名称：土地改良施設維持管理適正化事業
神崎調整池工事
工事場所：東近江市瓜生津町地先
請負金額：2,212,100円
工事内容：電動ゲート オーバーホール

令和7年度 用水管理の検証

令和7年度は、自然降雨量が例年を大きく下回り、特に代掻き期と出穂期に記録的な干天が発生しました。このため、ダム送水量と揚水機の稼働量は高い水準を維持せざるを得ない状況でした。それでも水需要に対応しきれなかったため、湖東平野事業計画水量比+4%・送水依頼件数例年比+16%・揚水機稼働率+40%という結果に繋がったと考えます。

令和7年度は、水管理が非常に難しい年度であったと感じます。そんな中、限りある水を有効に運用するため、「水管理システム」「配水支援ツール」の活用をすすめ、農業用水の公平配分に努めます。



令和8年度 ダム送水計画

令和8年度 ダ ム 送 水 計 画

かんがい期(4/16~9/20)

期 間	4		5					6					7					8					9									
	16 ↓ 20	21 ↓ 25	26 ↓ 30	1 ↓ 5	6 ↓ 10	11 ↓ 15	16 ↓ 20	21 ↓ 25	26 ↓ 30	31 ↓ 4	5 ↓ 9	10 ↓ 14	15 ↓ 19	20 ↓ 24	25 ↓ 29	30 ↓ 3	4 ↓ 8	9 ↓ 13	14 ↓ 18	19 ↓ 23	24 ↓ 28	29 ↓ 2	3 ↓ 7	8 ↓ 12	13 ↓ 17	18 ↓ 20						
ダム基本送水 (水利権)	代かき期送水 (4/16~5/15)					普通かんがい期送水 (5/16~9/20)																										
ダム節水送水 予定期間	通常送水 (4/16~5/25)					節水送水 (5/26~6/29)					通常送水 (6/30~9/20)																					
ダム送水計画量 (m3/S)	7.0		9.0		7.0		6.0			5.0		5.5		7.5		8.5			9.5			8.5		6.0		5.5		4.5		2.5		1.0
(過年度送水量)	(7.0~9.5)		(6.5~8.5)					(4.0~8.0)					(4.5~9.5)										(4.5~7.0)									
育 成 作 業	5月上旬植早生	代かき ~5.0	田植え ~4.5	浅水管理 ~3.0			中干し ~3.0		間 断 3.5	常時湛水管理 ~4.5					間 断 3.5	落水・収穫 ~2.0																
	5月上旬植中生	代かき ~2.0	田植え ~2.5	浅水管理 ~1.5			中干し ~1.0		間断かんがい 1.5			常時湛水管理 ~2.5			間断かんがい ~1.5		落水・収穫 ~1.0															
	5月中旬植早生		代かき ~2.0	田植え ~2.5	浅水管理 ~1.5		中干し ~1.0		間 断 1.5	常時湛水管理 ~2.5					間 断 1.5	落水・収穫 ~1.0																
主な品種	早生…みずかがみ・コシヒカリ・キヌヒカリ										中生…秋の詩・日本晴・その他																					

※ 育成作業品種割合 (R7年度実績)

- 5月上旬植早生 (60%) - (みずかがみ・20%)・(コシヒカリ・15%)・(キヌヒカリ・25%)
- 5月上旬植中生 (20%) - (秋の詩・5%)・(日本晴・5%)・(その他・10%)
- 5月中旬植早生 (20%) - (コシヒカリ・10%)・(キヌヒカリ・5%)・(その他・5%)

※ 永源寺ダム貯水量により、節水送水又は通常送水に切り替える事があります。(ホームページ等で報告致します)

※ ホームページで、永源寺ダム管理記録をご覧いただけます。(毎日更新)



愛知川沿岸土地改良区

検索

(<http://e-engan.or.jp/>)

※送水情報のライン通知配信を始めました。ご登録をお願いします。詳しくは6ページへ

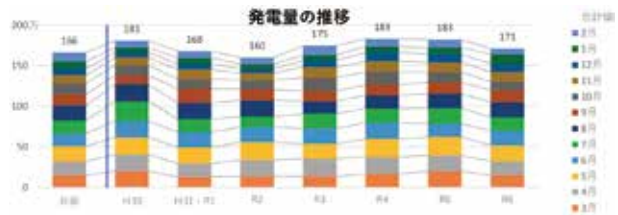
「第9回インフラメンテナンス大賞特別賞(農林水産省)」を受賞!

従来の水管理からデータを根拠とした水管理への移行を目指し、分土工単位の基準水位及び流量の管理目標の設定、支線単位の配水の過不足状況の「見える化」を行う「配水支援ツール」等を活用し、根拠に基づく水管理への移行を図り、水管理の高度化・効率化の取り組みが認められ、令和8年1月21日に第9回インフラメンテナンス大賞特別賞を受賞しました。



向山調整池水上メガソーラー発電所 月別発電量 (R7.3月~R8.2月) 実績

月別	計画発電電力量 (kWh)	実績発電電力量 (kWh)	買取料金 (円) (税込) @=24円+税	計画電力量と実績電力量との増減率	発電量前年比 (%)
3月	151,925	161,907	4,274,344	106.57	108.23
4月	170,694	207,495	5,477,868	121.56	119.64
5月	184,311	186,707	4,929,064	101.30	95.83
6月	155,599	179,103	4,728,319	115.11	99.98
7月	163,770	231,534	6,112,497	141.38	136.54
8月	182,422	187,185	4,941,684	102.61	101.72
9月	140,075	72,905	1,924,692	52.05	49.06
10月	133,576	0	0	0.00	0.00
11月	101,265	0	0	0.00	0.00
12月	82,720	0	0	0.00	0.00
1月	85,741	0	0	0.00	0.00
2月	110,309	0	0	0.00	0.00
R7小計(合計・平均)	1,662,407	1,226,836	32,388,468	73.80	71.74
H30~R6年度平均		1,743,673	46,032,967	104.89	

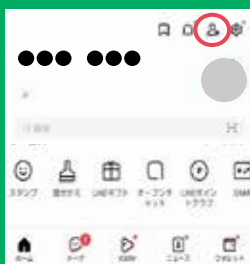


令和7年9月16日に向山調整池水上メガソーラー発電所のCVDケーブル(銅線)盗難被害にあいました。
なお、復旧作業ののち、令和8年2月27日に発電を再開しました。

◎公式LINEに登録をお願いします。

愛知川沿岸土地改良区
LINE公式アカウント

ともだち登録方法



LINEアプリ、ホーム画面の「友だち追加アイコン」をタップ



「QRコード」を選択
※QRコードが読み取れない場合 検索タップ後 @237igelv で検索



QRコードを読み取り & 友だち追加で完了!

- ・送水計画及び節水送水情報
- ・放流時の対応情報
- ・送水停止情報
- ・その他必要な情報

上記の情報等をLINEで配信します。

ご不明な点ございましたら、愛知川沿岸土地改良区 管理課までご連絡ください。

愛知川沿岸土地改良区 管理課
(☎0748-22-1296)

令和7年度 賦課金の納入状況について

地 区 名	納入率
八 日 市	99.6%
永 源 寺	99.1%
五 個 荘	99.5%
愛 東	98.5%
湖 東	99.4%
秦 荘	98.9%
愛 知 川	99.2%
豊 郷	99.5%
近江八幡(内野)	100%
全 体	99.3%

(令和8年2月13日現在)

愛知川沿岸土地改良区では、賦課金を期限内に納入していただけない組合員に対して、督促状の発行、電話や訪問等により再三自主納入をお願いしています。また、納入方法のご相談にも応じさせていただいております。

しかしながら、こうした督促にも応じていただかず、納入の意思が見受けられない賦課金滞納者に対しては、法律に基づき滞納処分（財産の差押え）に取り組んでいます。

令和8年2月末現在で12件の滞納処分を行い、それぞれ未納賦課金に督促手数料や延滞金(利息)を加えた金額を徴収しました。

土地改良区の運営は組合員から納入される賦課金により成り立っています。安定した運営のために、組合員各位のご理解ご協力をお願いします。

こんな時には土地改良区へ連絡・届出をお願いします。

◎「組合員資格及び農地の移動があったとき」の届出について

- ◆ 組合員が亡くなられたとき
- ◆ 組合員が住所を変えられたとき
- ◆ 農地の権利移動(相続・売買や貸借等)があったとき
- ◆ 農業者年金の受給により経営移譲されたとき

組合員の資格得喪通知書

令和6年4月1日より相続登記の申請が義務化されています！

相続等によって不動産を取得した相続人は、その所有権の取得を知った日から3年以内に相続登記の申請をしなければなりません。

正当な理由なく義務違反した場合、10万円以下の過料（行政上のペナルティ）の適応対象となりますのでご注意ください。

◎「口座振替による賦課金納付の申込・変更をしたいとき」

- ◆ 賦課金納付を口座引落し(農協・銀行・郵便局)にされるとき
- ◆ 賦課金の引落し口座を変更されるとき

預金口座振替依頼書

◎「農地を転用したいとき」

- ◆ 田を畑に地目変更されるとき
- ◆ 農地を農地以外に変更されるとき
- ◆ 公共用地(道路・公園等)で買収・寄付されたとき

農地転用等の通知書

地区除外申請書

「農地転用決済金」について

農地転用・地区除外をする場合は、土地改良区への申請と決済金が必要です。事前に関係者市町担当課及び農業委員会との協議をお願いします。

〔 施設の維持管理費用は、農地にかかる賦課金で賄っています。農地が減少することにより残された農地に負担が集中しないように決済金をいただいています。 〕



※届出の用紙は当土地改良区にご連絡いただくか、ホームページより書式をダウンロードして下さい。

愛知川沿岸土地改良区ホームページ <https://e-engan.or.jp>

永源寺ダム湖岸クリーン作戦

永源寺ダム湖に漂着した流木やゴミ等を、受益農家の方々や関係機関の協力を得て除去・清掃する活動を平成6年から実施しており、今年度は令和7年10月9日に開催しました。

当日は約200名にご参加頂きました。天候にも恵まれ、ダム施設の損壊防止と、永源寺地区の景観保全に繋げることができた一日となりました。



R7 永源寺ダム施設見学ウォークラリー

令和7年11月15日⑤
9:30~12:30

受益区域内の小学生を対象とした永源寺ダム施設見学ウォークラリーを実施しました。

2班に分かれ、流木を使用した工作体験と、ダム監査廊(内部に設けられた調査用のトンネル)の施設見学を行いました。

参加者(保護者41名、児童46名)



永源寺ダム施設見学(集合写真)



監査廊(施設見学)



流木を使用した工作体験(永源寺ダム管理事務所)

令和8年度行事予定

4月

かんがい期開始(4/16)
施設愛護作業実施期間(4月上旬)

6月

第1回理事会・監事会
施設愛護作業実施期間(6月上旬)

7月

決算監査

9月

かんがい期終了(9/20)
第2回理事会・監事会
施設愛護作業実施期間(9月上旬)

10月

永源寺ダム湖岸クリーン作戦

11月

上半期中間監査
永源寺ダムウォークラリー

12月

第3回理事会・監事会

2月

第4回理事会・監事会
第39回愛知川農業水利研究集会

3月

第75回通常総代会